

陳 情 文 書 表

(保健福祉局)

受 理 番 号	7 3 6	受 理 年 月 日	令 和 3 年 7 月 9 日
件 名	定期的なPCR検査の実施		
要 旨	<p>私たちは京都の学生有志である。行政に学生への定期的なPCR検査の実施を求める。私たちが定期的な検査を求める理由は三つある。</p> <p>1 新型コロナウイルス感染症により、学校行事がなくなったり、規模が縮小したりした。感染が収まらないことで、本来思い描いていた学生生活が送れていない。感染を抑え、安心して学生生活を楽しむために、定期的な検査が必要である。</p> <p>2 感染が収まらないことにより、授業がオンライン化した。中には、芸術系や実習が必修の大学も含まれる。オンラインだけでは相互方向のコミュニケーションに限界がある。学びとは、自分一人だけでは得られない価値観をキャンパス内外の多くの人々から刺激を得ることによって深めるものではないだろうか。学生の学ぶ権利を保障するために、定期的な検査が必要である。</p> <p>3 新型コロナウイルス感染症は命に関わる問題である。対面授業を再開するにしても再開しないにしても、無症状感染者の把握、感染拡大防止のために、定期的な検査が必要である。</p> <p>学生の声を聞いてほしい。大学行事が体験できない、大学生活の思い出づくりができない、オンラインなので友達ができない、イベント中止などで2020年はやりたいことがほとんどできなかった、課外活動ができない、実習室が十分に使えない、オンライン授業では身に着かない、通学中の感染が不安、持病があって感染が不安、重症化リスクの高い同居人がいる、将来が不安。</p> <p>今もなお、新型コロナウイルス感染拡大が収まらない。そのことによる弊害が生まれている。私たち学生は、安心して学びたい。そのためには定期的なPCR検査が必要である。学生の命を守ってほしい。</p> <p>ついては、行政の責任で学生に無料で定期的なPCR検査を実施することを求める。</p>		
陳 情 者			
回付委員会	教 育 福 祉 委 員 会		